

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会(第 17 回) 要点記録

開催日時	平成 22 年 2 月 1 日 (月) 午後 6 時～午後 6 時 50 分	
会場	光が丘第一小学校 ランチルーム	
出席者	委員	細谷勝、齋藤栄子、野村隆久、遠田公博、岡本由佳、庄司幸、谷口深雪、鶴岡まみ、長瀬あつみ、三木佳子、川澄吉広、上倉れい子、高瀬欣一、沢辺寅造、三澤ちづ子、松本智子(敬称略)
	その他	教育長、学校教育部長
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	0 人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> 1 統合準備会(第 16 回)の要点記録の確認 2 統合新校の校歌について(報告) 3 閉校式、開校式および開校記念式典について(報告) 4 学校跡施設(光が丘地域)活用基本計画について(報告) 5 その他 	

1 統合準備会(第 16 回)の要点記録の確認

事務局

事務局が作成した「統合準備会(第 16 回)の要点記録(案)」の内容を、委員の方々に確認してもらいたい。訂正すべき点があった場合は、2 月 8 日(月)までに事務局へ連絡してほしい。その後、発言者を無記名にして、新しい学校づくり担当課のホームページで公開する。

2 統合新校の校歌について(報告)

[資料 1 に沿って、事務局から説明]

事務局

他の統合新校の校歌制作依頼者が決定したので報告する。

(1)光が丘春の風小学校

作詞 飯田 浩文 氏、作曲 中川 英二郎 氏

(2)光が丘夏の雲小学校

作詞 石原 一輝 氏、作曲 千住 明 氏

(3)光が丘秋の陽小学校

作詞 谷川 俊太郎 氏、作曲 林 光 氏

作詞をこわせ・たまま氏、作曲を竹内邦光氏に依頼していた光が丘四季の香小学校の校歌がこのたび完成した。2月9日に、両氏に光一小にお越しいただき、校歌のお披露目を予定している。ぜひ出席をお願いしたい。

練馬区立光が丘四季の香小学校校歌

一 新しい朝

新しい風光る 光が丘
人間 いのちのすばらしさを
頬そめて 学びあい
育てあう日よ
小鳥鳴け みどりの梢で
四季の香小学校
さあ 新しい今日を

二 美しい空

美しい雲光る 光が丘
友だち 心をひとつにして
しなやかに はげみあう
二度とない日よ
歌声も ひびけ明るく
四季の香小学校
さあ 美しい明日へ

会長

2月9日のお披露目会については、両校の教員と統合準備会委員に参加を呼びかけたい。正式な校歌発表会については、新校開校後に行う。

3 閉校式、開校式および開校記念式典について（報告）

〔資料2に沿って、事務局から説明〕

事務局

光一小および光二小の閉校式、新校の開校式および開校記念式典の実施日および主な内容を報告する。

(1)閉校式

実施日 平成22年3月24日（水）
主な内容 校長式辞、区あいさつ、校旗返還

(2)開校式

実施日 平成 22 年 4 月 6 日（火）
主な内容 校旗授与、校長式辞、区あいさつ

(3)開校記念式典

実施日 平成 22 年 10 月 23 日（土）
主な内容 周年行事に準じた内容

委員

10 月に開校記念式典を開催するとのことだが、どうしてこの時期になったのか。

事務局

記念式典の開催にあたり、P T A や地域の方が事業実施組織を作ると思うが、春の開催だと時間がなく、学校と相談し、秋となった。他の新校もこの時期である。

委員

他の新校の開校記念式典の日程を教えてください。

事務局

光が丘春の風小学校は 10 月 30 日（土）、光が丘夏の雲小学校は 10 月 9 日（土）、光が丘秋の陽小学校は 11 月 27 日（土）に実施する。

委員

開校記念式典の日が新校の開校記念日となるのか。

会長

特に関連はない。両校で話し合い、光が丘四季の香小の開校記念日は 11 月 4 日とした。

4 学校跡施設（光が丘地域）活用基本計画について（報告）

事務局

平成 21 年 9 月に「学校跡施設（光が丘地域）活用基本計画（素案）」を公表後、区民の皆様から多数の意見をいただいた。いただいた意見などを踏まえ、案としてまとめ、先日、正式に計画を策定した。基本的な考え方に変更ないが、計画（素案）からの変更点を報告する。光三小跡施設について、整備する施設として、「アニメ産業など地場産業の強化に繋がる施設、専門学校などの教育関係施設、高齢者や子どものための施設などとして活用する民間事業者を優先的に誘致します。」の一文を追加した。また、光七小跡施設で整備する機能について「民間事業者へ貸与または公共的な利用」に修正した。実施スケジュールでは、光三小跡施設の貸与者の公募選定を 21 年度中から 22 年度当初まで、開設も 23 年度後半から 24 年度当初に日程を延長した。

委員

学校跡施設の避難拠点について、その後はどうなったのか。

事務局

所管課が各避難拠点運営連絡会と個別に協議を行っているが、まだ詳細は決まっていない。

委員

現時点で、光三小跡施設の公募に応募している民間事業者はあるのか。

事務局

まだ公募が始まっていない。事業者が決まる時期に説明会が開催される予定だ。

5 その他

会長

学校から統合の準備状況を報告してほしい。

委員

3点報告する。1点目は、光一小改修工事の進ちょく状況について、西側トイレを残し、工事はほぼ終了した。2点目は、物品の整理について、3月26日に廃棄品の処理、27日に光二小から物品の搬入、28日に物品の整理、29日と30日で児童用机・いすの取替えを行う。3点目は、教育課程について、1年間かけて、両校で話し合ってきた。ほぼできあがり、3月上旬に教育委員会に提出することになっている。また、新1年生保護者説明会については、2月16日2時から光一小にて行う。

委員

2点質問する。1点目は、光一小の改修工事の費用について、2点目は、光二小の児童は始業式当日、新校までどのように行けばよいのか教えてほしい。

副会長

2点目については、最後の保護者会で、プリントを配付し説明する。

事務局

1点目の改修工事費については、約3億6千5百万円である。その他、機械、電気工事に係る経費がある。

委員

2年分の総額か。

事務局

総額である。当初、22年度までかかる予定だったが、21年度中に終了するため、1年分の金額である。

委員

雨天時に、正門の出入り口付近に深い水たまりができるので、改修してほしい。

事務局

所管課に伝える。

委員

校庭にある桜の木の下のマンホールが地面から浮き上がり、児童が転ぶと危ないので補修してほしいと、前回発言したが、その後どうなったのか。

事務局

桜の木の根っこについては、土を盛ってならしたが、マンホールはまだである。引き続き、補修方法について、学校と相談していく。

委員

昇降口の工事は終了したのか。

事務局

終了した。

委員

以前から昇降口のドアストッパーが壊れているので、修繕してほしい。

委員

ドアの枠が傷んでおり、ドア自体を取り替えてほしい。

事務局

所管課に伝える。

委員

光二小は閉校記念パーティーを開いたが、光一小では閉校記念の行事を行っていない。光一小の地域の方と接していると、光一小は校舎等をそのまま使用するので、閉校の認識が薄いように思える。光一小の関係者や教育委員会には、両校が閉校し、新校が開校することを再認識してほしい。

会長

それでは、本日が最後の統合準備会なので、各委員から感想などを一言ずつお話しいただきたい。

委員

様々な意見が出たが、この統合準備会で話し合われたことにより、これからも、みんなで協力することができると思う。新校が開校してからも子供たちのために支援していきたい。

委員

皆さんのおかげで、子供たちが安心して通える学校が開校できると思う。統合は負担が掛かるので、光が丘地区での中学校の統合はしばらくやめてほしい。

委員

新校が開校してからもよろしく願います。

委員

大分言いたいことを言ったと思う。新校の開校を今から楽しみにしている。気持ちを新たに、これからも支援していきたい。

委員

新校に通う児童の保護者として、多くの人に見守られていることを実感した。新校が開校してからも、ご協力をお願いする。

委員

統合までの2年間は、あっという間に過ぎたように感じた。特に改修工事についての検討期間が短かった。新校が開校してからも、みんなで協力し合い、良い学校にしていきたい。

委員

統合準備会に参加して、いろいろ勉強させてもらった。新校が子供や先生にとって、楽しい学校になることを願っている。

委員

統合準備会の協議が進むごとに、皆さんの新校への思いが強くなっていくのを実感した。これからも地元の人間として新校のお手伝いをしたい。

委員

地域の学校なので、これからも新校のお手伝いをしたい。新校のますますの発展を祈念する。

委員

校名や校章を選定する際、議論が白熱したことを思い出す。校歌も完成し、新校のスタートができる。新校が地域の学校として、長い歴史を築いてほしい。

委員

当初、統合の話が出たときは驚いたが、今では、学校統合が地域の再構築のチャンスとして与えられたものと理解している。統合準備会に参加して、いろいろ勉強させてもらった。これからも新校のお手伝いをしたい。

委員

統合準備会に参加して、いろいろ勉強させてもらった。新校で子供がお世話になるので、これからもお手伝いをしたい。

委員

2年間ありがとうございました。新校のために前向きで建設的な議論ができて、本当に良かった。今後ともよろしく願います。

委員

皆さまの新校に対する真剣な熱意を感じた。4月の開校に向けて準備を進めていく。

副会長

委員の方々には、子供たちのために忙しい時間を割いていただき感謝している。これまでの間、よい話し合いができ、学校としても教育を見つめなおすよききっかけとなった。今後も、地域や保護者の方々には、新校を見守っていただくとともに、引き続き、ご協力をお願いする。2年間本当にありがとうございました。

会長

2年間に渡る協議を経て、今日、ここに至ったわけだが、これも、委員の皆さまのおかげと感謝している。皆さまの思いを新校へ引き継いでいきたい。先ほどの発言にもあったが、光一小は、大きな閉校記念の行事を開催しなかったが、児童・教職員・保護者に対しては、3月末で閉校になることを日頃から伝えてきたので、心配いらない。今後も、教育課程等、新校開校に向けて準備をしっかりやっていきたい。2年間ありがとうございました。統合準備会の終了にあたり、教育長からあいさつをお願いする。

教育長

練馬区では、光が丘地区の小学校8校を4校に統合再編するという区立学校適正配置第一次実施計画を平成20年2月に策定し、以来2年間にわたって、光一小と光二小の学校統合の準備を進めてきた。この間、光一小・光二小統合準備会委員の皆さまが熱心に協議されたことに改めて敬意と感謝を申し上げたい。区では全力を挙げて光が丘四季の香小学校を支えていく。どうか、保護者や地域の皆さまにおかれましても、今後とも変わらぬご支援をお願いする。ありがとうございました。

会長

それでは、これをもって、光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会を終了する。